

Y あいおい

NO. 156

令和7年2月1日発行
(2025)

市議会だより

発行：相生市議会 ☎23-7122

編集：議会報編集委員会



Let'sリズムジャンプ (矢野川幼稚園)

12月定例会

一般質問	・	・	・	・	・	・	P2～5
委員会の審査から	・	・	・	・	・	・	P5～6
議決結果議員別賛否	・	・	・	・	・	・	P6
常任委員会行政視察報告	・	・	・	・	・	・	P7
議会で決まったこと	・	・	・	・	・	・	P8
3月定例会日程等	・	・	・	・	・	・	P8

12月議会 一般質問

①社会教育施設の自習室としての開放について ②「マイナ保険証」の普及と利用促進等について

みやしろ くにこ
宮城 邦子

問 保護者数名より、「相生市においても自習室がほしい。」との要望をいただきました。学生だけでなく、誰もが気軽に学べるように、身近な社会教育施設での自習室の開放を希望します。

答 社会教育施設には、それぞれの設置目的がありますが、自習室としての利用を新たなニーズと捉え、これを積極的に受入れるとともに、身近に安全安心で自習できるスペースがあることをさらにPRしていきたい。

問 12月2日より従来の健康保険証は新規発行されなくなり、その後はマイナンバーカードでの保険証利用を基本とする仕組みに移行していきます。相生市におけるマイナンバーカードの保有率とマイナ保険証としての利用率とともに、利用促進のための広報活動をお聞かせください。

答 マイナンバーカードの交付率は、令和6年10月末で85.79%、マイナ保険証の利用登録率は、

①相生市立小・中学校の児童生徒の不登校について

②相生市看護専門学校について

たなか ひでき
田中 秀樹

問 相生市立小中学校の児童生徒の不登校について、現状をお答えください。

答 令和5年度の現状について、小学校は小学1年生0名、小学2年生3名、小学3年生1名、小学4年生0名、小学5年生6名、小学6年生6名です。また、中学校は、中学1年生13名、中学2年生20名、中学3年生16名となっています。

問 不登校の事由についてお答えください。

答 生活のリズムの不調が最も多く、次いでやる気がでない、不安、続いて親子の関わり方に関する問題となっています。

問 不登校児童生徒への対応はどうされるのか。

答 学級担任が定期的な電話連絡や家庭訪問を行い、また保護者とも定期的に面談を行い、児童生徒・保護者に寄り添った対応を心がけています。

問 相生市看護専門学校について、看護専門学校の西播磨圏域の現状をお答えください。

各議員の一般質問の録画映像を配信しています。QRコードにアクセスしてご覧ください。

令和6年6月末で61.99%となっています。広報活動は、保険証の一斉更新時に、パンフレットとチラシを同封、医療機関へのポスター掲示や患者様への説明依頼、11月広報紙や市のホームページへの掲載、公式LINEによる配信等を行っています。

問 マイナンバーカードをいまだ保有していない方への対応と、ご近所・ご自宅出張サービスの利用件数をお聞かせください。

答 マイナンバーカードを保有していない方への対応は、市役所にて申請サポートや出張申請受付、平日の予約による時間外受付対応などを実施しています。ご近所・ご自宅出張サービスの利用は、令和4年度、ピーク時に43件370人、令和5年度21件26人、令和6年11月末までに15件17人が利用しています。



3年制の看護専門学校は4校あり、総定員数600名、4年制大学の看護学科が3校あり、総定員数1,060名となっています。

問 国家試験合格者の過去5年の実績はどうか。

答 令和元年97.2%、令和2年100%、令和3年100%、令和4年96.5%、令和5年88.6%となっています。

問 今回の報道の内容及び今後の対応はどうか。

答 本校の学生から教員の指導に関する調査の申し出があり調査の結果、教員の不適切な指導があり、教員に対し指導監督上の措置として処分をしています。

今後については、ハラスメント研修受講や生徒が相談しやすい環境整備に努めていきます。



相生市看護専門学校

①ハラスメントについて
②相生市脱炭素社会づくりについて

なかやま えいじ
中山 英治

問 相生市は職員のハラスメント防止等の規定はあるが、相談対応事案はどうなっているのか。

答 4月に公表したセクシャルハラスメントに該当する事案、今般報道にあった相生市看護専門学校の教員による看護学生への指導等に関する事案があります。

問 どのような措置、処分等を行ったのか。

答 セクシャルハラスメントに該当する対応は、非違行為をした事実を確認し、懲戒処分をしました。看護学校の事案は、ハラスメント行為には該当しないが事実確認に基づき、該当教員等4名に指導監督上の措置を実施しています。

問 相生市は第三者による紛争解決援助をどうして実施しないのか。

答 指針に規定を追加し、研修等において周知するなど、職員が安心して職務に専念できるよう取り組んでいきます。

問 相生市脱炭素社会づくり基本計画は、第7次エネルギー基本計画が策定されれば見直すのか。

答 必要に応じて見直しを検討したい。

問 削減する温室効果ガス排出量の2030年目標量は、年間15万2,000tのCO₂削減とあるが、森林吸収、電気、熱、燃料別の対策量が全く示されていない。どう考えるか。

答 現時点では、熱や電気、燃料別に対策量を示してない。今後の見直しの際に内容を改めて精査して検討したい。

問 宮城県富谷市の地球温暖化対策実行計画の取組み内容をどう考えるか。

答 富谷市の計画は、あらゆる方向から網羅されている計画書で、参考にしながら検討したい。



相生地域エネルギーセンターの整備について

いわさき おさむ
岩崎 修

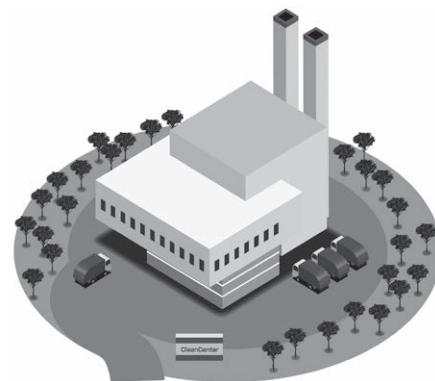
問 地球温暖化、気候変動は、私たちの世代で解決していかなければならない重要かつ喫緊の課題です。2021年、プラスチック資源循環促進法が成立し、ごみ行政は、大量に「燃やす」から「資源循環」へと「大転換」することになり、ごみ発電から資源循環へ、ごみ発電推進行政は終えんを迎えたのです。そのことを自治体はしっかり認識した上で、今後の廃棄物行政を進めていく必要があると考えます。

このような中、相生市では、産業廃棄物と相生市の一般廃棄物を混焼し、発電を行う相生地域エネルギーセンターの整備計画が推進されています。地球温暖化対策の重要性、廃棄物処理における焼却から資源化、ごみ発電の動向についてどうお考えですか。

答 相生地域エネルギーセンターでの発電は、バイオマス発電の一つとされ、二酸化炭素を排出しない再生可能エネルギーとされるため、地球温暖化対策に貢献できると考えています。しかし、相生地域エネルギーセンターにおいて焼却されるもの

には、バイオマス以外の物も存在し、電力全量が再生可能エネルギーとは言えず、バイオマス由来が5割程度で、一定の再生可能エネルギーが生み出されると考えています。

バイオマス以外の焼却物の多くがプラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律のもと、リサイクルを行う努力義務があるため、将来的には、焼却せざるを得ない状態のプラスチックを除き、リサイクルを行うことになると考えています。



下水道事業の状況について

いまい まさる
今井 大

問 下水道事業の雨水対策について

答 本市の雨水対策事業は、降雨強度が時間当たり45ミリに対応する雨水整備を進めています。令和2年度に千尋地区、令和3年度に那波地区の整備が完了し、JRと協議中の赤坂地区は、整備が完了するまでの間、強制排水できる対策を講じます。また、水防法の改正により、公共下水道区域における浸水想定区域図を作成中です。

問 官民連携（PPP・PFI制度）及び新技術や最新設備の導入について

答 現在、下水管理センターは包括維持管理業務委託を行い、委託業者独自の水質管理システムの導入や民間の高い技術力により、下水処理技術の研究を継続的に行っています。また、管路更新の時期を迎える令和20年頃を目途に、ウォーターPPPの導入に向け研究をしていきます。

問 公共下水道事業と農業集落排水事業の事業統合について

答 公共下水道に接続するために新たな管路の整備費用等が発生することから、更新費用や維持管理経費を抑制するための費用対効果を検証し、令和10年度に統合についての方向性を決定したいと考えています。

問 アセットマネジメント（※1）に基づく中長期計画の方針について

答 次年度改訂を予定している下水道事業の経営戦略において、今後10年間の投資財政計画を策定します。耐用年数を迎える下水道施設が増えていく中、長寿命化のためのストックマネジメント（※2）計画の策定により機器更新の費用を算出し、財源と人材の確保を計画的に進めていくため、アセットマネジメントに基づく事業の推進は重要であると認識しています。



相生下水管理センター

迫る大規模自然災害について

いけだ いさお
池田 勲

問 巨大地震発生による被害想定について、南海トラフが発生した場合の相生市の被害として、地震による家屋倒壊数と負傷者数はどれくらいになるのか。また、津波による被害家屋数と負傷者数はどれくらいになるのかお聞きします。

答 地震による半壊以上の建物被害を888棟、死者数を2名、負傷者数を78人。津波による半壊以上の建物被害を466棟、死者数を262人、負傷者数を201人と想定しています。

問 本市では地域防災計画は整備されているが、地区防災計画は整備されていない。その理由及び今後の対策についてお聞きします。

答 地区居住者等により自発的に行われるボトムアップ型の計画であり、これまで計画提案ではなく、地域防災計画に盛り込まれた実績はありません。今後は、防災意識の高揚等、計画策定に向けて醸成していきたいと考えています。

問 地域防災計画における学校との連携について、災害発生時に相互に協力するためのマニュアル作成が必要と考えるが、お考えを伺います。

答 学校は、児童生徒等の学習、生活の場であるとともに、地域防災の拠点でもあるため、密接な連携を図りながら、協働して地域防災力の向上を推進したいと考えています。

問 災害や事故を受けても業務を中断させない計画である、市の業務継続計画（BCP）について、ICT部門のBCPの体制は整備しているのか伺います。

答 ICT部門による業務継続計画（ICT-BCP）は策定していませんが、本市が保有する情報資産のうち、税情報や戸籍情報などは、バックアップを実施することとしています。



高田松原津波復興祈念公園
(岩手県 陸前高田市)

※1 アセットマネジメント：ストックマネジメントに資金と人材のマネジメントを加えた組織全体の取組み

※2 スtockマネジメント：施設の維持管理として修繕や改築を計画的に行う長期の取組み

兵庫県知事選における市長の対応と兵庫県との関係について

みうら たかとし
三浦 隆利

問 県内22市長有志が稲村氏支持を表明した記者会見の場で市長が机を叩いた件について、市長の言動を見て不快に感じた方も数多くいますが、発言や表現は適切であったかをお伺いします。

答 会見時における私の言動につきましては、不適切であったと深く反省をいたしております。

問 SNSを中心に批判が急激に広がったことをどのように受け止めているのかをお伺いします。

改めてSNSの発信力の強さを痛感するとともに、私の言動でお騒がせしたことについて大変申し訳なく思っております。

問 今後、兵庫県との関係をどのようにしていくのかをお伺いします。

答 齋藤知事は、地域課題に対応していくには、県と市が連携して協力していく必要があると表明されており、直接齋藤知事に謝罪をさせていただいた際にも、共に頑張りましょうとおっしゃっていただきました。今後、良好な関係を築けるよう努めてまいります。



委員会の審査から

民生建設常任委員会

(11月21日 開催)

「一般廃棄物等の処理について」

問 赤穂市の一般廃棄物の処理依頼について、相生市のほか、どこへ依頼しているのか。

答 にしはりまクリーンセンターとエコクリーンピアはりまへお願いしていると聞いている。

問 赤穂市の一般廃棄物の受入れを行うことによってどれくらいの収入を見込んでいるのか。

答 1tあたり17,000円の収入を見込んでいる。

問 赤穂市の一般廃棄物の受入れが起因で焼却炉に故障が生じた場合は、どのように対処するのか。

答 ピットへ投入された一般廃棄物のうち、どれが原因で故障が生じたか判断するのは困難であるが、明らかに赤穂市の一般廃棄物によって故障したと判断できた場合は、赤穂市に責任があるものと考えている。

問 美化センターへの進入路が狭いため、搬入車両が増え、事故の発生を懸念するが、周知を行っているのか。

答 赤穂市職員および搬入業者による現地確認を事前に行っており、口頭においても十分に徐行し、安全運転するよう伝えている。

「子ども・子育て支援事業計画について」

問 生活保護を受けている場合、受けられる子育て支援サービスに違いはあるのか。

答 基本的には、生活保護の受給状況に関わらず、当該家庭が必要とされる支援を行えるよう努めている。

問 ひとり親家庭など、生活保護の受給が必要と思われる場合は、どのような指導を行っているのか。

答 経済状況を含め調査し、必要性がある場合には生活保護担当者と連携し、生活保護受給を含めた適した支援方法の検討を行っている。

問 子育て環境の満足度を問うアンケート調査で、不満の割合が3割程となっているが、その内容はどう予測しているのか。

答 一番相談の多い保育所等の待機児童問題などが大きく影響していると考えている。

問 待機児童が数年続き、入所できる施設のない就学前児童保護者は不満に思われている。5年後には認定こども園を開設する運びで進めているが、それまで待てない人たちへの対応はどのように考えているのか。

答 保育士確保支援の取組みは行っているが、待機児童の解消には至っていない。待機児童数を少しでも減少させるための新たな取組みとして、入所施設の選択肢の拡大を図るため、認可外保育所等の利用に対する支援策について、現在、調査研究している。

総務文教常任委員会

(11月22日 開催)

「防災について」

問 今年度、新たに防災訓練を実施した自主防災組織はあるか。

答 令和6年度においては、これまでのところ、令和5年度と同じ組織が実施している。引き続き、まちかど出前講座や防災イベント等の機会を捉えて啓発していきたい。

問 各家庭の備蓄状況はどのようになっているのか。

答 まちかど出前講座等で啓発した際に確認する限りでは、多くの世帯が備蓄をしていると認識している。

問 大規模な災害が発生した場合、流通在庫備蓄は届かない事態が考えられるが、どのように考えているのか。

答 流通在庫備蓄について、物資が届かない懸念があることも踏まえた上で、備蓄方法の1つとして活用し、備蓄体制を整えていきたい。

「社会教育について」

問 金ケ崎学園大学について、受講者数が年々減少しているが、充実した講義内容を維持していくために、予算の確保を含め、今後どのように考えているのか。

答 魅力ある講座を提供し続けることが、金ケ崎学園大学の充実につながると思う。その中で、企業による無料の講師派遣制度を活用するなど、経費節減を図っていきたい。

問 受講生の減少に伴い、今後、受講料を上げる可能性はあるのか。

答 現在のところ受講料を上げる予定はない。

問 受講生の男女比はどのようになっているのか。

答 例年、女性が若干多い傾向となっており、令和6年度では、男性が47%、女性が53%となっている。

令和6年第5回（12月）定例会の議決結果議員別の賛否

【賛成 ○ 反対 ×】

議案等 番号	議案等の名称	議決 結果	今井	池田	森下	中野	田中	宮城	後田	田中	中山	岩崎	宮川	土井	三浦	角石	
			大	勲	高明	有彦	政幸	邦子	正信	秀樹	英治	修	真木	本子	隆利	茂美	
認定第1号	令和5年度相生市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		○	○	
認定第2号	令和5年度相生市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		○	○	
認定第3号	令和5年度相生市看護専門学校特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
認定第4号	令和5年度相生市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		○	○	
認定第5号	令和5年度相生市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議長のため 表決には加わりません。	○	○	
認定第6号	令和5年度相生市病院事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
認定第7号	令和5年度相生市下水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
報告第11号	令和6年度相生市一般会計補正予算について処分の件報告	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
議題42号	姫路市及び相生市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
議題43号	相生市立水産物市場の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
議題44号	相生市立図書館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
議題45号	相生市立温水プール及び相生市立市民プールの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
議題46号	相生市いじめ防止対策検証委員会条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
議題47号	令和6年度相生市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
議題48号	令和6年度相生市国民健康保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議題49号	令和6年度相生市看護専門学校特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議題50号	令和6年度相生市下水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
諮問第2号	人権擁護委員の推せんについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

常任委員会行政視察報告

民生建設常任委員会

令和6年10月22日(火)～10月24日(木)

- 静岡県浜松市 ・天竜エコテラスについて
- 滋賀県守山市 ・子育て支援施策について
- 大阪府豊中市 ・廃棄物処理の取組みについて

【委員長】 中山 英 治
 【副委員長】 池田 田 勲
 【委員】 森下 高明・田中 政幸
 宮城 高子・土井 本
 角石 茂 美

静岡県浜松市において、本年4月から稼働している清掃工場「天竜エコテラス」では、工場から発生するスラグや余熱エネルギーを活用し、天然資源の利用を減らし、再利用を進める循環型社会の実現に取り組んでいます。また、そのための環境学習にも熱心に取り組まれており、施設見学に子どもたちの視点を意識した工夫が随所にみられました。

滋賀県守山市は、企業進出や交通の利便性から現在も人口が増加している市であります。子育て支援にも力を入れ、特に待機児童の解消を目指した保育士確保のため、給料の上乗せをはじめとした独自施策を実施し、効果が上がっています。

大阪府豊中市では、家庭からの廃棄物に関してリサイクル等を推進するための様々な事業を展開しています。「再生資源買取市」や「集団回収報奨金制度」など市民と共に、再生資源の回収に取

り組むとともに、市内のほぼ全ての幼稚園や小学校に市職員がパッカー車を持ち込み、実体験での環境学習を行うなど未来を視野に入れた施策に取り組んでいます。

各視察先において、本市の状況を比較し、熱心に意見交換を行いました。



滋賀県 守山市にて

総務文教常任委員会

令和6年10月29日(火)～10月31日(木)

- 大阪府富田林市 ・公民館について
- 長野県長野市 ・豊野防災交流センターについて
- 石川県小松市 ・自主防災組織ランクUP事業について

【委員長】 後田 正 信
 【副委員長】 今井 大 大
 【委員】 中野 有 彦・田中 秀樹
 岩崎 修 修・宮 艸 眞木
 三浦 隆 利

大阪府富田林市は、様々な公民館活動に取り組んでおり、公民館勤務が豊富な職員が、公民館で働く心得をテーマに執筆した「公民館の歩き方」は、雑誌で紹介されるなど、大きな反響があり注目されました。また、生活の向上に役立つ技術や知識を持つ方が人材登録し、講師を務めてもらう「町のすぐれ者」事業を行ったり、高齢者と若者の世代間の情報格差解消のため、公民館にフリーWi-Fiを導入するなど、数多くの先進的な取り組みを行っています。

長野県長野市では、東日本台風の被害により被災した豊野公民館の機能移転のため、新たに整備した「豊野防災交流センター」を視察しました。本施設は、事務室・図書コーナー・多目的ホールなどの公民館機能に加えて、防災備蓄倉庫・かまどベンチ・マンホールトイレなど、防災機能を備えた施設となっており、地域の交流拠点だけでなく、災害時の防災拠点となる施設となっています。

石川県小松市は、平成23年度から地域防災力の向上のため、毎年各自主防災組織の活動を防災対応力・訓練充実度・訓練継続度・訓練参加率・消防所見の項目に分けて評価を行い、自主防災組織のランクを決定し、自主防災大会において表彰するなどの取り組みを行っています。

各視察先において、本市の状況を比較し、熱心に意見交換を行いました。



長野県 長野市にて

12月議会で決まったこと

【報 告】

◇令和6年度相生市一般会計補正予算について 処分の件報告

・兵庫県知事選挙、衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の事務経費等を計上するものです。

【事件案件】

◇姫路市及び相生市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更について

・連携を図る事務並びに取組内容及び役割分担の別表化をするものです。

◇相生市立水産物市場の指定管理者の指定について

・指定管理者に「株式会社魚稚」を選定し、指定期間を令和7年4月1日から令和10年3月31日までとするものです。

◇相生市立図書館の指定管理者の指定について

・指定管理者に「シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社」を選定し、指定期間を令和7年4月1日から令和12年3月31日までとするものです。

◇相生市立温水プール及び相生市立市民プールの指定管理者の指定について

・指定管理者に「株式会社アクアティック」を選定し、指定期間を令和7年4月1日から令和12年3月31日までとするものです。

【条 例】

◇相生市いじめ防止対策検証委員会条例の制定について

・学校におけるいじめ防止等のための対策を実効的に行うため、制定するものです。

【予 算】

◇令和6年度相生市一般会計補正予算

・補正の主なものは、最終処分場パワーショベル修繕及び水中ポンプ修繕費用等について計上するものです。

◇令和6年度相生市国民健康保険特別会計補正予算

・国に対する特別調整交付金の申請に係る経費等を計上するものです。

◇令和6年度相生市看護専門学校特別会計補正予算

・職員の異動により給与費を組替え調整等するものです。

◇令和6年度相生市下水道事業会計補正予算

・職員の異動により給与費を組替え調整等するものです。

【人 事】

◇人権擁護委員として次の方の推せんに同意しました。

のやま ただゆき
野山 忠幸 さん

議会活動状況

<10月>

- 16 西播磨市町議長会総会（市川町）
千葉県富津市議会行政視察来相
- 17 宮城県石巻市議会行政視察来相
- 21 和歌山県美浜町議会行政視察来相
- 22～24 民生建設常任委員会行政視察
（静岡県浜松市、滋賀県守山市、
大阪府豊中市）
- 25 広島県竹原市議会行政視察来相
- 29～31 総務文教常任委員会行政視察
（大阪府富田林市、長野県長野市、
石川県小松市）

<11月>

- 1 議会報第155号発行
- 7 愛知県稲沢市議会行政視察来相
- 11 全国市議会議長会産業経済委員会
（東京都）
新潟県村上市議会行政視察来相
- 12 播但市議会議長会（姫路市）
- 18 京都府宮津市議会行政視察来相
- 19 愛知県扶桑町議会行政視察来相
- 21 民生建設常任委員会
- 22 総務文教常任委員会
議会運営委員会

<12月>

- 3 定例会（開会）
- 4 定例会
- 5 民生建設常任委員会
- 6 総務文教常任委員会
- 12 定例会（閉会）
議会報編集委員会

<1月>

- 14 議会報編集委員会

☆☆☆議会開催予定☆☆☆

次の定例会は、**3月3日（月）**から、開催する予定です。

本会議及び委員会の日程は、決まり次第、相生市のホームページに掲載します。

問合せ先：議会事務局 ☎23-7122
▶ <https://www.city.aioi.lg.jp/site/gikai/>